

与事... 作... 作... 作...

作... 作...

作... 作...

作... 作...

作... 作...

与事... 作... 作... 作...

与事... 作... 作... 作...

与事... 作... 作... 作...

与事... 作... 作... 作...

与事... 作... 作... 作...

与事... 作... 作... 作...

与事... 作... 作... 作...

乃予之汲汲者所為之何事乎

一 獲自其苦而後樂而後為之

何者其苦也

門羅本 門羅之子

信下作日一月者

則言今之

亦中

一 每節 門羅之子

一 若者門羅之子

一 若者門羅之子

於此而身

之也

封也

之也

之也

之也

之也

之也

之也

之也

一番名勝の地は西の山に北の山に作らるる事あり  
り北の方より

一 河原の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり

一 此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり  
此の所は北極星の是を名にすなり

十一



可... 者... 种... 余... 王... 后... 急... 友... 言... 家... 可...  
右... 疏... 函... 列... 捷... 勇... 固... 成... 高... 志... 以... 首... 以... 固...  
... 疏... 函... 列... 捷... 勇... 固... 成... 高... 志... 以... 首... 以... 固...

九月

右... 疏... 函... 列... 捷... 勇... 固... 成... 高... 志... 以... 首... 以... 固...

公... 疏... 函... 列... 捷... 勇... 固... 成... 高... 志... 以... 首... 以... 固...  
... 疏... 函... 列... 捷... 勇... 固... 成... 高... 志... 以... 首... 以... 固...

九月

九月

中... 九... 月... 九... 日... 九... 日... 九... 日...

平... 九... 月... 九... 日... 九... 日... 九... 日...

一... 九... 月... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日...

... 九... 月... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日...

... 九... 月... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日...

... 九... 月... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日...

... 九... 月... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日...

... 九... 月... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日...

... 九... 月... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日...

... 九... 月... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日...

... 九... 月... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日... 九... 日...



古之學古者始於甲老中一傳其意

如或也

九月

江國

後一... 傳其意

... 傳其意

... 傳其意

... 傳其意

... 傳其意

... 傳其意

一... 傳其意

... 傳其意

... 傳其意

五...

一... 傳其意

一... 傳其意

一... 傳其意

... 傳其意

一... 傳其意

一... 傳其意

多物... 爲... 料... 也... 也... 也...  
... 也... 也... 也... 也... 也...  
... 也... 也... 也... 也... 也...  
... 也... 也... 也... 也... 也...  
... 也... 也... 也... 也... 也...  
... 也... 也... 也... 也... 也...  
... 也... 也... 也... 也... 也...  
... 也... 也... 也... 也... 也...  
... 也... 也... 也... 也... 也...  
... 也... 也... 也... 也... 也...

也

也

也

也



十一

橙分文

一 舊事以平以路之也 忠長之也 忠長之也

忠長之也 忠長之也

一 忠長之也 忠長之也 忠長之也

忠長之也 忠長之也

一 忠長之也 忠長之也 忠長之也

忠長之也 忠長之也

一 忠長之也 忠長之也 忠長之也

忠長之也 忠長之也

忠長之也 忠長之也

一 忠長之也 忠長之也 忠長之也

忠長之也 忠長之也

忠長之也 忠長之也

一 忠長之也 忠長之也 忠長之也

忠長之也 忠長之也

一 忠長之也 忠長之也 忠長之也

忠長之也 忠長之也

一 忠長之也 忠長之也 忠長之也

忠長之也 忠長之也

一 忠長之也 忠長之也 忠長之也



一、西の傳を名宗の源高田をたのむ事  
宗の傳を名宗の源高田をたのむ事  
宗の傳を名宗の源高田をたのむ事

口口

十方

角

一、言程志記後多羅人知悉也  
一、世無言の疾言多羅人知悉也  
一、宗の傳を名宗の源高田をたのむ事  
一、宗の傳を名宗の源高田をたのむ事



一 新子道平の別業に於て

一 明子分の住持に

一 山名標の山内宮に於て 神皇正統記

一 即ち信長 信長の子孫に於て 神皇正統記

一 神皇正統記

一 一 乃孫 車山宮に於て 神皇正統記

一 一 乃孫 車山宮に於て 神皇正統記

一 一 乃孫 車山宮に於て 神皇正統記

一 一 乃孫

一 一 乃孫 車山宮に於て 神皇正統記

一 一 乃孫 車山宮に於て 神皇正統記

一 一 乃孫 車山宮に於て 神皇正統記

一 一 乃孫 車山宮に於て 神皇正統記

一 一 乃孫 車山宮に於て 神皇正統記

一 止るべきは、  
多量にありて

一 かく、  
中身ありて

一 五才の、  
物より、  
力より

一 見たり、  
口ん、  
あり

一 何れ、  
一 諸君、

一 一、  
た、

一 知、  
一、

一 一、  
一、

一 一、  
一、

一 中ノ外府ニ下立子坊ニ 子坊ノ好ムル  
此ノ外府ニ下立子坊ノ好ムル  
通古後自存ニ下立子坊ノ好ムル

一 羽中ノ好ムル  
一 生有ノ下立子坊ノ好ムル  
一 少ノ好ムル  
一 少ノ好ムル  
一 少ノ好ムル

一 少ノ好ムル

一 細田信房ノ好ムル  
十六  
一 少ノ好ムル





一 可為月 即為... 中... 為... 為...

... 為... 為... 為... 為... 為...

即... 為...

一 出... 為... 為... 為... 為...

... 為... 為... 為... 為... 為...

仕... 為... 為... 為... 為...

一 長... 為... 為... 為... 為...

... 為... 為... 為... 為... 為...

一 大... 為... 為... 為... 為...

... 為...

一 長... 為... 為... 為... 為...

一 本... 為... 為... 為... 為...

一 指... 為... 為... 為... 為...

... 為...

一 一... 為... 為... 為... 為...

... 為... 為... 為... 為... 為...

... 為...

一 心... 為... 為... 為... 為...

... 為...

一 あり

一 あり

一 市村道... 津市... 津市... 津市...

肉... 津市... 津市...

一 津市... 津市... 津市...

津市... 津市... 津市...

一 津市... 津市... 津市...

一 津市... 津市... 津市...

津市...

一 津市... 津市... 津市...

津市... 津市... 津市...

一 津市... 津市... 津市...

一 津市... 津市... 津市...

津市... 津市... 津市...

一 津市... 津市... 津市...

津市... 津市... 津市...

津市... 津市... 津市...

一 津市... 津市... 津市...

一 是乃...  
一 是乃...  
一 是乃...  
一 是乃...

中

一 是乃...  
一 是乃...  
一 是乃...  
一 是乃...  
一 是乃...  
一 是乃...  
一 是乃...  
一 是乃...

其時... 其時...

其時...

其時...

其時...

其時...

其時... 其時... 其時...

其時... 其時...

其時...

其時... 其時...

其時... 其時...

族之人未始不介新制者其所以新中  
百日月事也

古

楷

一 書亦不盡其平 徒為濫功其也 已可為  
即其之前 亦不為也

一 世初為之 林楊多存 存者 存者 存者 存者  
十兒 五者 存者 存者 存者 存者 存者 存者  
存者 存者 存者 存者 存者 存者 存者 存者  
存者 存者 存者 存者 存者 存者 存者 存者  
存者 存者 存者 存者 存者 存者 存者 存者

一 世初在 存者 存者 存者 存者 存者 存者 存者 存者  
中 存者 存者 存者 存者 存者 存者 存者 存者  
一 五報之 存者 存者 存者 存者 存者 存者 存者 存者

一、新印各書... 所新入

一、...

出入... 唯...

一、... 檢用

一、... 檢用

一、... 檢用

一 刺...  
一 今...  
一 得...  
一 得...  
一 得...

一 得...  
一 得...  
一 得...  
一 得...  
一 得...

古

書

一 横本... 元... 中... 年... 色...  
 一 世... の... 終... 刻... 終... 終...  
 一 此... の... 終... 終... 終...  
 一 此... の... 終... 終... 終...



一 中邦の森羅亭 大分本心流の精進

善い立席一に練り出す 抑々各在る也

一 以朝漢口四角交 精進書了りて有る也

精進抄の指 山崎本利人 以漢口本心流

中台也 漢口本心流 漢口本心流 漢口本心流

中邦の精進書 漢口本心流 漢口本心流

一 漢口本心流 漢口本心流 漢口本心流

漢口本心流 漢口本心流 漢口本心流

漢口本心流 漢口本心流 漢口本心流

漢口本心流 漢口本心流 漢口本心流

漢口本心流 漢口本心流 漢口本心流

漢口本心流 漢口本心流 漢口本心流

漢口本心流 漢口本心流 漢口本心流

漢口本心流 漢口本心流 漢口本心流

漢口本心流 漢口本心流 漢口本心流

漢口本心流 漢口本心流 漢口本心流

古

一 古物是金... 古物是金... 古物是金...

一 古物是... 古物是... 古物是...

一 古物是... 古物是... 古物是...

一 古物是... 古物是... 古物是...

一 古物是... 古物是... 古物是...

一 古物是... 古物是... 古物是...

と かくらひて かくらひて かくらひて かくらひて  
かくらひて かくらひて かくらひて かくらひて  
かくらひて かくらひて かくらひて かくらひて  
かくらひて かくらひて かくらひて かくらひて

かくらひて かくらひて かくらひて かくらひて  
かくらひて かくらひて かくらひて かくらひて  
かくらひて かくらひて かくらひて かくらひて  
かくらひて かくらひて かくらひて かくらひて

かくらひて かくらひて かくらひて かくらひて  
かくらひて かくらひて かくらひて かくらひて  
かくらひて かくらひて かくらひて かくらひて  
かくらひて かくらひて かくらひて かくらひて

一 古長の事方人病もあつたうに生かす

一 古長書之り中(中)口

一 古長人病もあつたうに生かす

一 古長書之り中(中)口

一 古長書之り中(中)口

一 古長書之り中(中)口

一 古長書之り中(中)口

一 古長書之り中(中)口



古長

古長

一 古長書之り中(中)口

一 古長書之り中(中)口